

事業所名	スパークル・スポーツクラブ			支援プログラム	放デイ	作成日	令和 7年 1月 4日				
法人（事業所）理念	子ども自身が持つ豊かな個性を存分に発揮し、その未来が「光り輝く」ための支援に取り組む。										
支援方針	運動療育は完全個別指導。子ども1人に指導員2名体制で支援。その他にもう1人が観察・記録をする。また、小集団における活動がある。視覚支援、サイン（マカトンサイン）等も使用しながら、コミュニケーションを取る。										
営業時間	平日 土日祝 など	11 9	時	0	分から	19 17	時	0	分まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	○健康状態の維持、向上○生活習慣や生活リズムの形成○基本的な生活スキルの獲得○精神的・社会的なスキルの獲得									
	運動・感覚	○姿勢や運動動作の基本的技能の向上○感覚特性への理解と対応○粗大運動と微細運動○ビジョントレーニングの活用○ダンスなどで音楽に合わせた身体表現									
	認知・行動	○認知の特性について理解と対応○個別学習支援において個人のレベルに合わせた支援○プログラミングの活用やブロック遊びなどで空間の認知、計画性、指示理解等を身につける○特別プログラムにおいて「ごっこ遊び」「実験」「造形・制作」その他様々なプログラムに取り組むことで達成感を味わう									
	言語 コミュニケーション	○模倣訓練を通して指示従事など、コミュニケーションに重要な行動を練習○絵カード等を使って要求を伝えられるように支援する○痲癩対応に取り組む。痲癩を起こさず、適切な言動で要求ができることを目標とする。○小集団プログラムでは、SSTなどを学び、身につける									
	人間関係 社会性	○遊びやロールプレイを通してSST（ソーシャル・スキルトレーニング）に取り組む。学校や社会で生活していくために対人関係を良好に維持することを目標にする○学校や家庭と連携（保育所等訪問支援を活用）									
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 家庭における取り組みを具体的に提案し、記録を通して支援。 保育所等訪問支援の活用を伝え、学校や園生活がスムーズに行えることで、安心して背活できるように取り組む。 				移行支援	園や学校と連携を図るため、保育所等訪問支援や、担当者会議の開催。支援内容や情報の共有。					
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域の民間スポーツクラブと提携し「サマーキャンプ」「雪遊び教室」などに希望者が参加。 保育所等訪問支援事業を行っているため、地域の園、学校での支援記録を学校、家庭、当事業所で共有し共通認識を持つ。 地域の事業所等との関係機関の連携 保護者同士の交流として、様々な資格を有する「保護者による保護者のための講習会」を実施予定。（例、アロマセラピー、カラーセラピー他） 				職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 毎日指導前と後に、スタッフミーティングの開催。指導内容等の情報の共有。 月1回、もしくは必要に応じて研修を開催。特に、特性の理解と対応。保護者対応。BCP、虐待、身体拘束、防犯・防災、事故や怪我、ひやりはっとなど様々な必須の研修や講習会を実施。 外部講師による研修 					
主な行事等	避難訓練、特別プログラム（長期休暇や、日曜日では不定期開催）では「科学・化学実験教室」「造形」「伝承遊び」「ごっこ遊び」「LEGOブロックあそび」「季節あそび」「食育」「ハロウィンパーティ」「クリスマス会」「新年の集い」「SST」他、100分以上のカリキュラムで小集団にて実施。「ダンス発表会」民間のスポーツクラブと提携し1泊2日の「サマーキャンプ」「雪遊び教室」などに希望者が参加。										